



vol.7
菊池洋子

02年モーツァルト国際コンクール、日本人初優勝

ピアノ
ガトーフェスタ
ハラダの
「ゲーテ・デ・ロウ
プレミアム」
(高崎)

4/18 (水)
13:30開演

リスト:ラ・カンパネラ
ショパン:バラード第1番 ト短調 Op.23 ほか



vol.8
幸田浩子

愛を歌う、日本オペラ界のミュージズ

ソプラノ
ピアノ…藤満健
アンリ・
シャルパンティエの
「フィナンシェ」
(芦屋)

5/23 (水)
13:30開演

R.ロジャース(藤満健 編曲):サウンド・オブ・ミュージック
マスカーニ:アヴェ・マリア ほか



vol.9
菊本和昭

N響首席の俊英トランペッター

トランペット
ピアノ…迫昭嘉
満月の
「阿蘭梨餅」
(京都)

6/13 (水)
13:30開演

久石 譲:スタンド・アローン
(NHKスペシャルドラマ『坂の上の雲』より) ほか

水曜ひるまのクラシック・リサイタルシリーズ



平日昼さがりのリサイタルホールで、
ちょっと上質でちょっと贅沢なクラシック・
コンサートを気軽に聴いてみませんか?

大好評シリーズ 2年目!! 長野市芸術館リサイタルホール

ここがポイント!

- 1 チケット完売が続く若手トップ・アーティストたちの演奏が間近に聴けるチャンス!
- 2 誰もが知る名曲のほか、アーティストが思う「長野市・長野の自然をイメージする作品」がプログラム!
- 3 毎回異なる楽器をフィーチャー。アーティストのトークコーナーもあるので、知っているようで知らない楽器のママ知識もゲット!
- 4 アーティストそれぞれがオススメする全国各地選りすぐりのスイーツ付!!公演が終わった後のティータイムに、館内の喫茶店 CHOU CHOU でもらえるスイーツとともにお茶するなんていかが?? (公演当日に限りメニュー全品10%OFF) CHOU CHOU

シリーズ券購入特典!! 全6回シリーズ券 ¥15,000 → ¥12,000 (スイーツ付・全席指定・税込)

お好きなアーティストの公演終了後、アーティストを囲む懇親会にご参加いただけます。(チケット購入時にひとり指名)アーティストと直接お話ししたり、写真撮影ができるチャンス!!

シリーズ券発売開始 1月17日(水) 10:00~
*NCACチケットセンター【窓口/電話】、オフィス・マユ【電話】にて販売。

NCACチケットセンター ☎026-219-3191 [10:00~19:00/火曜定休]
オフィス・マユ ☎026-226-1001 [平日9:30~18:00]

各公演の	4・5・6月	NCACチケットオンライン先行発売	2/1(木)~	一般発売	2/3(土)~	長野市芸術館 検索
チケット発売	9・10・11月	NCACチケットオンライン先行発売	6/7(木)~	一般発売	6/9(土)~	

各公演のチケット料金 ¥2,500 (税込・指定席)

主催:一般財団法人長野市文化芸術振興財団



vol.10
T AIRIKU
ヴァイオラ
ピアノ…鷹羽弘晃

茂木一まる香
本家の
「一〇香」
(いっこっこう)
(長崎)

9/12 (水)
13:30開演

A.ピアソラ:ル・グラン・タンゴ
T AIRIKU: 風の記憶 / ROCK VIOLA ほか



vol.11
福川伸陽
ホルン
ピアノ…田村響

さぬきうどん
めりげんやの
「揚げびつび」
(香川)

10/17 (水)
13:30開演

ガーシュウィン(福川伸陽 編曲):
ラプソディ・イン・ブルー ほか



vol.12
佐藤俊介
無伴奏ヴァイオリン

無添加焼き菓子
koekの
「ストローブワッフル」
(平塚)

11/14 (水)
13:30開演

J.S. バッハ:
無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番 BWV1004 ほか

菊池洋子／ピアノ

Yoko Kikuchi, piano

菊池洋子は、2002年第8回モーツァルト国際コンクールにおいて日本人として初めて優勝して一躍注目を集めた。その後、2003年にザルツブルク音楽祭のモーツァルト・マチネに出演するなど国内外で活発に活動を展開し、いまや実力・人気ともに日本を代表するピアニストの一人である。これまで、国内の主要オーケストラとの共演はもとより、国際的にもリサイタル、オーケストラとの共演、室内楽演奏会で成功を収めている。2009年には、モーツァルトのピアノ・ソナタ全曲をフォルテピアノとモダンピアノを用いて演奏するといった意欲的な企画に取り組み好評を得た。2011年以降、シュレスヴィヒ＝ホルシュタイン音楽祭にたびたび招かれていたほか、2015年ブラハの春音楽祭でアフラートゥス・クインテットと出演した模様は、チェコ国営テレビで放送され、好評を博した。パレエとのコラボレーション公演にも出演し、世界的バレエダンサー・ディアナ・ヴィンニューワや吉田都ほかと共演している。CD録音も活発に行い、エイベックスとオクタヴィアよりリリースしている。第18回ミュージック・ペンクラブ音楽賞クラシック部門録音・録画作品(日本人アーティスト)、第1回上毛芸術文化賞(音楽部門)、第17回出光音楽賞の各賞を受賞。
菊池洋子オフィシャルホームページ: <http://www.yokokikuchipf.com/>



©Marco Borggreve

菊本和昭／トランペット

Kazuaki Kikumoto, trumpet

京都市立芸術大学を首席で卒業および同大学院首席修了。また、フライブルク音楽大学、カールスルーエ音楽大学で学ぶ。2004年より約7年間京都市交響楽団に在籍し、2012年よりNHK交響楽団首席トランペット奏者に就任。日本管打楽器コンクール第1位(2002年)、日本音楽コンクール(2003年)第1位および増沢賞、E.ナカミチ賞、聴衆賞といった国内のコンクールをはじめ、済州プラス・コンペティション第2位、リエクサ国際トランペット・コンクール第3位、エルスワース・スミス国際トランペット・ソロ・コンペティション第2位及びChosen Vale賞を受賞するなど、国際的にも受賞歴多数。2016年にはInternational Trumpet Guild カンファレンスに招かれ、リサイタルと協奏曲を好演した。トランペットを早坂宏明、有馬純昭、A.ブログ、E.アントニー、R.フリードリヒ、Dr.E.H.タール、K.プレーカー、L.グコプラトヴィッチ各氏に、室内楽を呉信一氏に師事。ドルチェ・ミュージックアカデミー講師、関西トランペット協会理事、東京藝術大学非常勤講師。



©武藤章

福川伸陽／ホルン

Nobuaki Fukukawa, horn

NHK交響楽団首席奏者。第77回日本音楽コンクールホルン部門第1位受賞。ソリストとして、パドヴァ・ヴェネツィア管弦楽団、京都市交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、N響メンバーによる室内オーケストラ、横浜シンフォニエッタ、兵庫芸術文化センター管弦楽団、東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団他と共演している。日本各地やアメリカ・ヨーロッパなどに数多く招かれており、「la Biennale di Venezia」ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポニ「東京・春・音楽祭」などをはじめとする音楽祭にもソリストとして多数出演。キングレコードより3枚のソロCD、リヒャルト・シュトラウスの協奏曲第2番のライブ録音や、オクタヴィアレコードより多数の室内楽CDをリリースし、音楽之友社刊「レコード芸術」誌上に特選版に選ばれている。
オフィシャルウェブサイト www.nobuaki-fukukawa.com



幸田浩子／ソプラノ

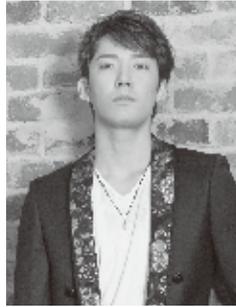
Hiroko Kouda, soprano



東京藝術大学首席卒業。同大学院、及びオペラ研修所修了後、ポロニア、ウィーンに留学。数々の国際コンクールで上位入賞後、欧州の主要歌劇場へ次々とデビュー。ローマ歌劇場、カタニア・ペリーニ大劇場、シュトゥットガルト州立劇場等大舞台で重要な役を演じ、オペラの母国で豊かな経験を積む。2000年には名門ウィーン・フォルクスオーパーと専属契約し、『魔笛』夜の女王、『ファルスタッフ』ナンネッタ等を演じる。帰国後も様々な舞台に出演を重ね、近年では新国立劇場「ホフマン物語」オランピア、びわ湖ホール「リゴレット」ゾルダ、『竹取物語』かぐや姫、二期会『魔笛』パミーナで好評を博す。その他主要オーケストラとの共演や全国各地でのリサイタルなどに加え、NHK「気ままだにクラシック」での笑福亭笑瓶氏とのパーソナリティやBSフジの音楽&トーク番組「レシ・アン」でのメインMCなど多彩な活動を展開。CDは、17年5月に初のベスト盤「幸田浩子 マイベスト・セレクション」をリリースしたの続き、同年11月には「優歌(ゆうか)」をリリース。第14回五島記念文化賞オペラ新人賞、第38回エクソンモービル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞、第3代クルーズアンバサダー(クルーズ振興大使)、二期会会員。 <http://columbia.jp/koudahiroko/>

TAIRIKU／ヴィオラ

Tairiku, viola



2010年3月に桐朋学園大学音楽学部大学院を修了。2ヴァイオリンとピアノのアンサンブルユニット「TSUKEMEN(ツクメン)」のヴァイオリニストでリーダー。2010年にキングレコードよりメジャーデビュー。現在までにアルバム全8作とマキシシングル1作をリリースし、オリジナル・アルバム6作はクラシックチャート1位を獲得している。音響装置(PA)を通さずに楽器本来の持つ「生音」にこだわったLIVEを展開。デビューから450本を超える公演を開催し、現在までにのべ35万人の観客を動員している。日本国内だけでなくとどまらず、ニューヨークや韓国での公演を経て、2014年3月にはドイツにて名門「シュトゥットガルト室内管弦楽団」とTSUKEMENの完全オリジナル楽曲で共演。同年10月にはロサンゼルスでの単独公演を敢行、2015年3月にはクラシックの殿堂と言われるオーストリアの「ウィーン楽友協会 黄金の間大ホール」でのLIVEを開催。満席の中大成功を収めた。これまでに映画「白ゆき姫殺人事件」に出演のほか、テレビ朝日系列「題名のない音楽会」「徹子の部屋」、フジテレビ系列「FNS音楽祭」「僕らの音楽」などに出演。
<TSUKEMEN Official web <https://www.tsukemen3.jp/>>

佐藤俊介／無伴奏ヴァイオリン

Shunsuke Sato, violin



©Yat Ho Tsang

モダン・バロック双方の楽器を弾きこなすヴァイオリニストとして、活発にコンサート活動を行う。バロックヴァイオリンでは、コンチエルトケルンおよびオランダ・バハ協会のコンサートマスター。クリスティーネ・ジョンソン・スハイム、鈴木秀美、リチャード・エガーらと定期的に演奏。モダンでは、日本の主要オーケストラや、バルリンディツォオペラ管弦楽団、バイエルン放送交響楽団、フランス放送フィルハーモニー、ロシア国立交響楽団、ポルティモア交響楽団等と共演。2010年、ライブソビエの第17回ヨハン・セバスティアン・バハ国際コンクールで第2位および聴衆賞受賞。出光音楽賞、S&Rワシントン賞など受賞も数多い。2013年よりアムステルダム音楽院古楽科教授を務める。2018年6月1日よりオランダ・バハ協会第6代音楽監督に就任予定。録音も第62回文化庁芸術祭大賞受賞の「グリーグ:ヴァイオリン・ソナタ集」や最新盤「テレマン:無伴奏ヴァイオリンのための12の幻想曲」、世界で初めてガット弦とバロックボウを使って録音した「バガニニ: 24のカプリースop.1」等多数。東京生まれ。ジェラール・ブーレ、メアリー・ウティガー、ドロシー・デレイ、川崎雅夫に師事。

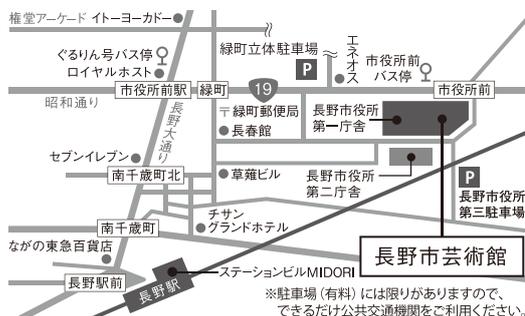
スイーツ 受け取りはココ!!

各回公演当日に限り、長野市芸術館1Fにある「喫茶 CHOU CHOU」にてお配りいたします。公演チケットをスタッフにご提示いただき、営業時間内にお受け取りください。公演前でもOKです。
[10:00~17:30 (L.O. 17:00)]

CHOU CHOU



- 出演者・曲目・その他に変更が生じる場合がございます。
- 不可抗力による公演中止の場合を除き、本券の払い戻し、他公演との交換はいたしません。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただきます。
- 車椅子席をご希望のお客様はNCACチケットセンターへお問い合わせください。
- 駐車場(有料)には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



長野市芸術館 NAGANO CITY ARTS CENTER

〒380-8512 長野県長野市大字鶴賀緑町1613番地

- | | |
|----|--|
| 電車 | 長野電鉄長野駅から乗車(市役所前駅にはA特急は停車しません)「市役所前駅」で下車。「市役所前駅」交差点から国道19号(昭和通り)を緑町方面へ進む(乗車時間約1分、徒歩約5分、約300m) |
| 徒歩 | 長野大通りを権堂・善光寺下方面へ進み、「市役所前駅」交差点を右折(約850m、約15分) |
| バス | ◎ 長野駅4番乗り場(駅前ロータリー)より、アルピコ交通 [45]北屋山行き [46]大豆島東団地行き・保科温泉行き [48]金井山行き・金井山経由松代温泉行きに乗り、「市役所前」バス停で下車。歩道橋を渡ってすぐ(乗車時間約5分、徒歩約1分)
◎ 7番乗り場(アルピコ交通長野駅前総合案内所前)より、中心市街地循環バス「ぐるりん号」(一方方向循環)に乗り、「市役所入口」バス停で下車。長野大通りを長野駅方面へ戻り、「市役所前駅」交差点を左折(乗車時間約5分、徒歩約5分、約300m) |
| 車 | ◎ 上信越自動車道 長野ICから20分程度 ◎ 上信越自動車道 須坂長野東ICから25分程度 |